

各位

平成23年5月11日
ヤマシチ商店 鈴木ひろたか

第二回 気仙沼酒楽会のお知らせ

先日行った「第一回 気仙沼酒楽会」では31,000円の義援金を男山本店に送る事が出来ました。ご協力ありがとうございました。

気仙沼には「男山本店」と「角星」の2つの酒蔵があります。支援活動が一度きりの一過性のものであってはいけません。継続可能な活動で息の長い支援を行いたいと思います。ひさごさんにその旨を伝えると「そう言うことなら気仙沼の食材仕入れんなねべした」と言う事になり、足がかりを求めて気仙沼に赴きました。角星さんと男山さんの2つの酒蔵、気仙沼市役所の水産課、地元の酒屋さんにもお邪魔してお話をお聞きしてきました。

気仙沼港の再開は6月のカツオ漁を目標に、仮設の水揚げ施設を準備中とのこと。水揚げには生食用に必要な氷や包材、冷食用の冷凍施設や加工食品施設に至るまで多岐の準備が必要で、簡単に再開出来ない実情や苦悩をお聞きしてきました。

また、今月開催の角星酒造さんの酒の仕入れもして来ました。震災を乗り切って搾った貴重なお酒があります。モロミ日数は通常の酒の約2倍の期間を余儀なくされましたが酵母は驚くべき生命力で45日間生き続け、辛口の酒となって世に出ました。テレビでも話題になった「船尾灯ともしび」です。既に完売したお酒ではありますが、今回社長のご好意で、特別な一本を譲り受けてきました。今回の宴で披露させていただきます。

「皆で足並みそろえて一緒に待ってたんじゃ間に合わない。動ける我々が動くしかないんです。大きな被害にあって再開の目処も立たない業者からは冷ややかな目で見られもしますよ。でもやるしかないじゃないですか。動く事そのものが角星の復興です。」社長の言葉に覚悟と復興への気概を感じました。

二十歳以上であれば老若男女問いません。趣旨に賛同いただける方はお誘い合わせの上お気軽にご参加ください。

追記: ヤマシチ商店に「気仙沼のお酒コーナー」を増設しました。

記

■日時: 5月23日(月)19:00より

■場所: 白鷹町鮎貝「割烹ひさご」(85-0235)

■会費: 5,000円

■お酒: (株)角星のお酒(船尾灯ともしび、別格純米、特別本醸造、純米吟醸蔵の華、特別純米生酒)
加茂川蔵人考純米酒(ご協力ありがとうございます)

■内容

①気仙沼の酒を白鷹の食材で楽しむ

②会費の一部を義援金に当てる(ひさごさん、ご協力ありがとうございます)

■出欠連絡: 下記FAXかメールにて5/18までご連絡くださいyamasicic@e.jan.ne.jp

以上

■FAX送信票

■お名前 _____ ←名前を書いて下さい。

私は5月23日の気仙沼酒楽会に

1. 出席します 2. 欠席します ←いずれかに○

★毎月第4月曜日は「気仙沼酒楽会」です。

スケジュールの調整をお願い致します。

FAX : 0238-85-1781

※締め切り: 5/18(木)まで

気仙沼
酒楽会
支援講